

令和6年度 授業改善推進プラン（1年生）

令和6年10月31日

昭島市立中神小学校

教科	観点	現状と課題	具体的な授業改善策
国語	知識・技能	- 平仮名の練習は意欲的に取り組んだが、字形や筆順が不正確な児童がいる。 - 書くことは慣れてきているが、促音や拗音、助詞、句読点の打ち方などを間違える児童が多い。 - 児童によって文字や文を読む速さに差がある。 - 児童によって語彙量の差が大きい。	- 文字を書くときに、鉛筆の持ち方や姿勢に気を付けさせる。 - 促音、拗音、助詞の正しい書き方について、繰り返し指導していく。 - 句読点や語のまとまりを意識させ、児童が暗唱できる程度まで読み慣れさせる。そのために、様々な音読の方法を工夫する。 - 言葉集めの機会を多くとる。知らない言葉については別の言葉に置き換えたり、写真を見せたりして理解を深めさせる。 - 学習した言葉を生活の中で意識させる。 - 話形に慣れさせ、日常的に言葉を豊かに使うことや話し方を指導する。
	思考・判断・表現	- 文章を読んで大体的内容を理解したり、主語や目的語を見付けたりする力が弱い児童がいる。 - 自分で文章を考え、書くことにまだ慣れていない。	- 読解ワークプリントを用い、主語や述語、目的語の違いに気付かせる。 - アンダーラインを引くなどの指導方法を工夫し、文章を読む指導を繰り返す。 - 考えや感想を言う機会を増やしたり、週に1度、日記を書かせたりすることで、自分の考えを書くことに慣れさせる。
	主体的に学習に取り組もうとする態度	- 学習場面において自分の考えをもてる児童は多い。しかし、生活の中で話は聞いているが、他人事になってしまう。 - 読み聞かせや読書を楽しむ姿が見られる。 - 授業に対する関心・意欲はあり、すすんで発表をする児童が多い。 - 登場人物の気持ちや場面の様子を想像しながら読んだり、発表したりする児童が多い。	- スピーチでテーマを示し、5W1Hを意識して2文以上で話をさせる。能動的に話を聞かせるために、ランダム指名なども取り入れ、質問や感想を言わせる。 - ペアやグループでの活動を取り入れ、自分事として学習に参加させる。 - 友達と同じ意見や真似でも良いことを伝え、発表しやすい雰囲気をつくる。

算数	知識・技能	・ 10 までの数の合成分解の理解が不十分である。 ・ 半具体物を使つての計算はできているが、10 までの足し算や引き算を覚えるには至っていない。 ・ 集合数や順序数の違いや、正しく長さを比べることの理解が不十分である。	・ 半具体物（百玉そろばん・ブロック）を使って、10 までの数の合成分解に慣れさせる。 ・ フラッシュカードを繰り返し活用し、速く正確に計算できるようにしていく。 ・ 生活の中で集合数や順序数、長さ比べを意識させ、習熟を図る。
	思考・判断・表現 主体的に学習に取り組もうとする態度	・ 文章問題からの立式や問題作りの理解が十分ではない。 ・ 分からない問題があると、諦めてしまう児童がいる。	・ 文を読み、具体化・視覚化をしたり、キーワードを探させたりして、内容を理解する力を育てていく。 ・ 具体物を用いた活動や作業的な活動を取り入れて問題場面をイメージできるようにする。 ・ スモールステップで課題を設定する。理解度に応じた手応えのある問題を取り入れる。 ・ 児童同士の学び合いの場を多くとり、友達に教えることで理解を深めさせる。
生活	知識・技能	・ 学習活動の中での「気付き」に、個人差がみられる。	・ 無自覚だった気付きが明確になるよう、活動や体験を言葉で振り返らせる。 ・ 観察は五感を使い、形、大きさ、太さ、高さ、重さ、厚さ、比較、比喻等の多様な視点から観察するよう指導することで、様々な視点から、対象物の成長や違いに気付かせる。
	思考・判断・表現 主体的に学習に取り組もうとする態度	・ 漠然と身近な人々や社会、自然と関わっていることが多い。 ・ 身近な人々や社会、自然への興味関心は高い。	・ 活動したことから、「気付き」「考え」を言語化（発表、カード記録等）させる。 ・ 「気付き」「考え」を共有することで、「共通点」「相違点」「良さ」に気付かせ、さらに「試す」「見通す」など活動を広げたり深めたりさせる。 ・ 児童の思いや願いから活動を始める。 ① 思いや願いをもつ。 ② 活動や体験をする。 ③ 感じる・考える ④ 表現する・行為する。 を繰り返したり入れ替えたりしながら、学習への主体性を継続させる。

音楽	知識・技能	・音楽を聴いて体を動かして歌ったり、リズムを手拍子や打楽器で演奏したりしている。 ・歌う回数が少ないので、音程が合わなかったり声量が少なかったりしている。	・拍に合わせて体を動かすことやリズムを正確に打つことなど、基礎的な技能を向上させる。 ・距離を取りながら発声練習を行い、自分の歌声や発音に気を付けて歌う技能を身に付けさせる。
	思考・判断・表現	・曲や演奏を聴いて、気付いた事や感想をもてる児童と気が付きが無い児童がいる。	・歌う前に歌詞を音読し、歌詞の意味を考えさせる。気付いた事や感想を共有し、音楽を味わう経験や言葉を増やしていく。
	主体的に学習に取り組もうとする態度	・音楽活動に興味・関心をもち、楽しんで活動しようとする様子が見られる。	・互いに音楽を楽しむ雰囲気を作り、心と体をリラックスさせる工夫を行う。
図画工作	知識・技能	・糊やはさみの扱い、クレパスでの濃淡の描き分けなどまだ慣れていない児童がいる。	・切る、貼る、塗るなどの活動の基本をしつかりおさえて指導する。
	思考・判断・表現	・子どもらしい自由な発想ができるが、アイディアをより良くしようという姿勢が弱い。	・努力したことや工夫したことは認め、友達の工夫や良い点を紹介することで発想を広げさせる。
	主体的に学習に取り組もうとする態度	・意欲をもって作品づくりに取り組み、仕上げることができる。	・造形活動に興味をもって、楽しく学習できるような教材を選択する。
体育	知識・技能	・固定遊具を使った運動では個人差がある。	・個にあった指導を行い、励ましながら意欲的に運動に取り組めるようにする。 ・体ほぐしの運動に年間を通して取り組んでいく。
	思考・判断・表現	・運動遊びを工夫したり、考えたことを他者に伝えたりする活動に慣れていない。	・運動遊びを振り返る時間を取る。また、発表の仕方を例示して慣れさせていく。
	主体的に学習に取り組もうとする態度	・団体行動のきまりを守り、安全に気を付けて活動することができる。 ・体を動かすことを楽しんでいる児童が多い。	・安全のためのきまりや約束を守らせ、ルールを守ることによって楽しく運動できることを理解させる。